活動事業所名 NPO 法人 to ピア



法人の理念

自分らしさを活かし、地域の一人として 仲間がいる地域で自分らしく

対象者

精神障害 精神疾患 心に問題を抱えた若者 障害と認定されないグレイゾーンと言われる人

toピアの特徴

小規模多機能型施設であり1Fには高齢者施設の菜の花があります。2つの団体で、食事やスペースを協働し合い、経済面や精神面でも有利で、コミュニケーションをとる機会がふえるといった面も特徴です。この2つの団体が有効に利用できるといった点もそうですが、地域の方が気軽に立ち寄れる雰囲気もあります。その1つとして写真にある様に、玄関先のウッドデッキにテーブルと椅子が設置してあり、お茶したりおしゃべりしたりできます。このように地域に溶け込んでいます。

To ピアのスタッフさんは、最初は心に病を抱え、通っていた方が、 通ううちに徐々に良くなり、人とのコミュニケーションにも慣れ、 就労支援や社会経験も兼ねて働いているといった方が大半です。

to ピアの成り立ち

心の病の若者へのフリースペースの提供と支援を目的に約 5 年前に ボランティアグループとしてスタート。そして約 2 年前に現在の成 岩に移転。

1日の活動内容	09:30	掃除
	10:00	ミーティング
	10:15	フリースペース 食事の準備開始
	12:00	昼食 休憩 食事の片づけ
	14:00	フリースペース 菜の花のおやつ作り
	15:00	フリースペース終了
	15:30	掃除

※フリースペース その日、その時のじぶんのペースを大切にし、誰でも気軽に過ご せる自由なスペースのことです。Toピアではwii、トランプ、卓球な ども置いてあり、いろいろなことが出来ます。

参加した活動内容

- 朝はまずスタッフさんと掃除が始まります。
- ・掃除が終わるとスタッフさんとのミーティングです。 ミーティングでは前日の反省点、注意点、そして1日の担当を 決めます。
- ・ミーティングが終わると食事の準備が始まります。 食事の準備は3、4人で行い、菜の花さんの分も作ります。
- そして昼食です。

To ピアは2階、菜の花は1階で食べます。みんな自分たちで作っ た料理なので、和気あいあいとしながら美味しく食べます。

- ・昼食が終わると30分ほど休憩して、片づけをします。 食器拭きは、たまに菜の花の利用者さんにも手伝ってもらいます。
- ・そして次の日の買い出しへ行きます。 スタッフさんと栄養バランスなども考えながら買います。
- ・買い出しへ行かなかった人は菜の花さんのおやつを作ります。
- ・上記の担当にならなかったときは、フリースペースで to ピアの利 用者さんと一緒に行動します。wii、トランプ、卓球など、時には 会話したり、なにもせずにだらだらしたりするのもありです。
- ・そして、スタッフさんと掃除をして1日の終了です。

フリースペースは、10時~3時0PENです。 昼食は10時30分までにお越しいたたくか 電話で予約をしてくたさい。 toピア 12月予定表 キャベツと ちくわのソース煮 フリースペース お休み フリースベースお休み キムチチャーハン ふれあいブールの日 7 🌫 8 10 🐃 11 13 12 あんかけ チャーハン フリースベース お休み 味噌おでん ロコモコ丼 豆腐ステーキ 里学煮 15 14 🌫 16 17 18 19 ボトフ フリースペース お休み 玉ねぎステーキ かき掘げうどん オムライス 麦魚 前山さんの カウンセリング 21 24 为 23 25 26 ミートボールと 白葉の 肉団子の 野菜スープ煮 フリースペース お休み フリースベース お休み マーボー豆腐 天津飯 ホワイトジチュ 28 29 31 30 12月です。かなり寒くなりましたね。 今年もあと少しなので無理をせず 頑張っていきましょう。 受講生 森下 フリースペース年末休み サイコロステーキ *食材等の場合により解立を表更する場合があります。 *12月20日(日)はクリスマスをです。多緒に予教をお願いします。 *4日は、のはす会とのられあいブールです。15日は、前山さんのカウンセリングです。参加希望の方はtoビアの方へ前日までに予教をお願いします。 * のマークがある日は受滅主も一緒に食事をします。

これは、とある月の予定表です。これも利用者さんからスタッフさんになった方が作っています。

現在 to ピアが抱える問題

今のトピアは、心に病を持った方がフリースペースで少しずつ外の環境に慣れ、それができてきたら、就労についての講座を受け、toピアのスタッフになります。そこで様々な仕事を任されたりすることによって、社会に出てからも必要な責任感や忍耐力をつけていきます。そして、それらができてきたら他の企業や施設に就職していきます。しかし、たとえtoピアではしっかりやれていても、社会に出れば何が起こるか分かりません。逃げ出してしまう人もいるかもしれません。現在toピアが抱える問題は、そういった人が戻ってくる場所がないことです。またフリースペースから始めることは避けたいし、スタッフの人数にも限界があります。だから、またすぐに就職までの、一時的な期間をどうしようか今toピアは考えています。

やりがいを感じることができた出来事

僕は何日間かフリースペースを一人で任されることがありました。そこでフリースペースに来る同い年の子に出会いました。その子は中学校から登校拒否になり、高校には行かず、最近やっと頑張ってtoピアに週3回出て来られるようになりました。僕は最初ちょっとずつ話しかけていましたが、相ずちを打つだけで自分からは全く話そうとしませんでした。理事の小久保さんからも「〇〇君は自分からは喋らないからね」と言われていたので、正直どうやって接していこうか考えていました。でも表情を見ていると、ほんとに楽しそうに笑ったりして、ホントは言いたいことがあるような気がしていました。だから、同い年ということもあるけど、その子に積極的に話しかけました。そして、活動が終わる前の日に、その子から冗談を言ってくれました。ほんとに嬉しくなって、これがやりがいというものなのかなと感じました。

後輩へのメッセージ

私はサービスラーニングの活動を通してこれらのことを学びました。こういった施設が 地域にあることにより誰もが福祉にかかわれる。また介護される側もとても助かります。 小規模多機能のような施設がこれからの福祉には必要だと考えています。活動先によって は全く違う活動をする施設もあるかもしれません。ですが、自ら学ぶということを忘れず に活動してほしいです。利用者と関わるだけでなく、活動先の成り立ちや、経済的にはど うなのかなど、細かな部分まで調べてほしいです。その中でみんなと仲良くなったり、や りがいを感じることが出来たりするので、ぜひ積極的に頑張ってください。